

重点対策箇所における実施計画

関東支社管内

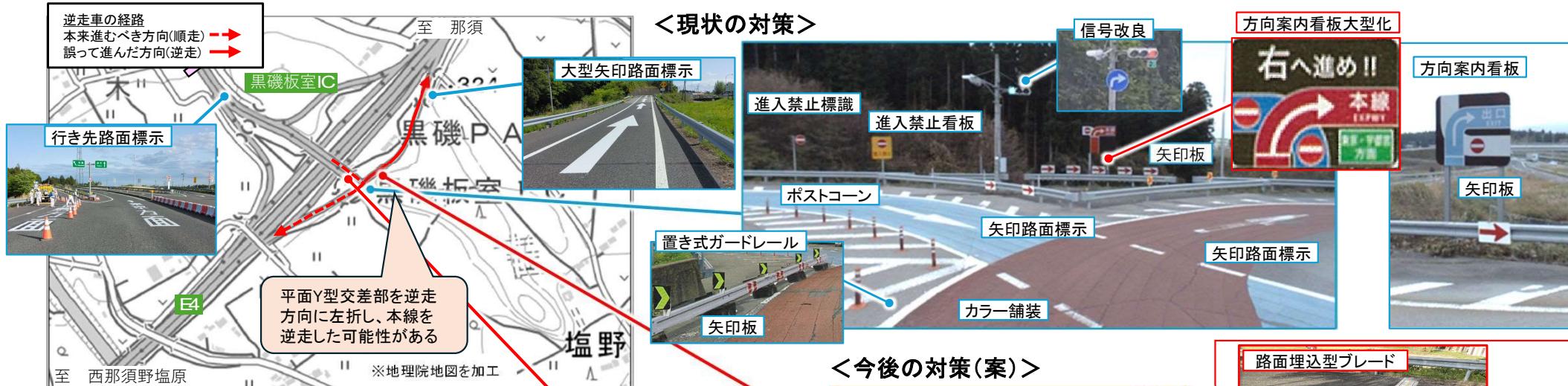
関東支社管内 重点対策箇所一覧

番号	道路名	施設名	分類
関東－1	東北自動車道	黒磯板室IC	重大事故発生箇所・平面交差構造
関東－2	北関東自動車道	佐野田沼IC	重大事故発生箇所
関東－3	館山自動車道	市原IC	複数回発生箇所
関東－4	東関東自動車道	千葉北IC	複数回発生箇所
関東－5	首都圏中央連絡自動車道	茂原長南IC	複数回発生箇所・平面交差構造
関東－6	富津館山道路	富津竹岡IC	平面交差構造
関東－7	富津館山道路	富津金谷IC	平面交差構造
関東－8	富津館山道路	鋸南保田IC	平面交差構造
関東－9	上信越自動車道	東部湯の丸IC	平面交差構造
関東－10	上信越自動車道	坂城IC	平面交差構造
関東－11	上信越自動車道	豊田飯山IC	平面交差構造
関東－12	東関東自動車道	四街道IC	平面交差構造
関東－13	千葉東金道路	高田IC	平面交差構造
関東－14	千葉東金道路	中野IC	平面交差構造
関東－15	首都圏中央連絡自動車道	神崎IC	平面交差構造
関東－16	首都圏中央連絡自動車道	茂原北IC	平面交差構造
関東－17	首都圏中央連絡自動車道	市原鶴舞IC	平面交差構造
関東－18	首都圏中央連絡自動車道	下総IC	平面交差構造
関東－19	首都圏中央連絡自動車道	茂原長柄スマートIC	平面交差構造
関東－20	首都圏中央連絡自動車道	大網白里スマートIC	平面交差構造

E4 東北自動車道 黒磯板室IC【重大事故発生箇所】【平面交差構造】

関東-1

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済であったが、交差点部から逆走を開始した可能性のある逆走事故が発生。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討。

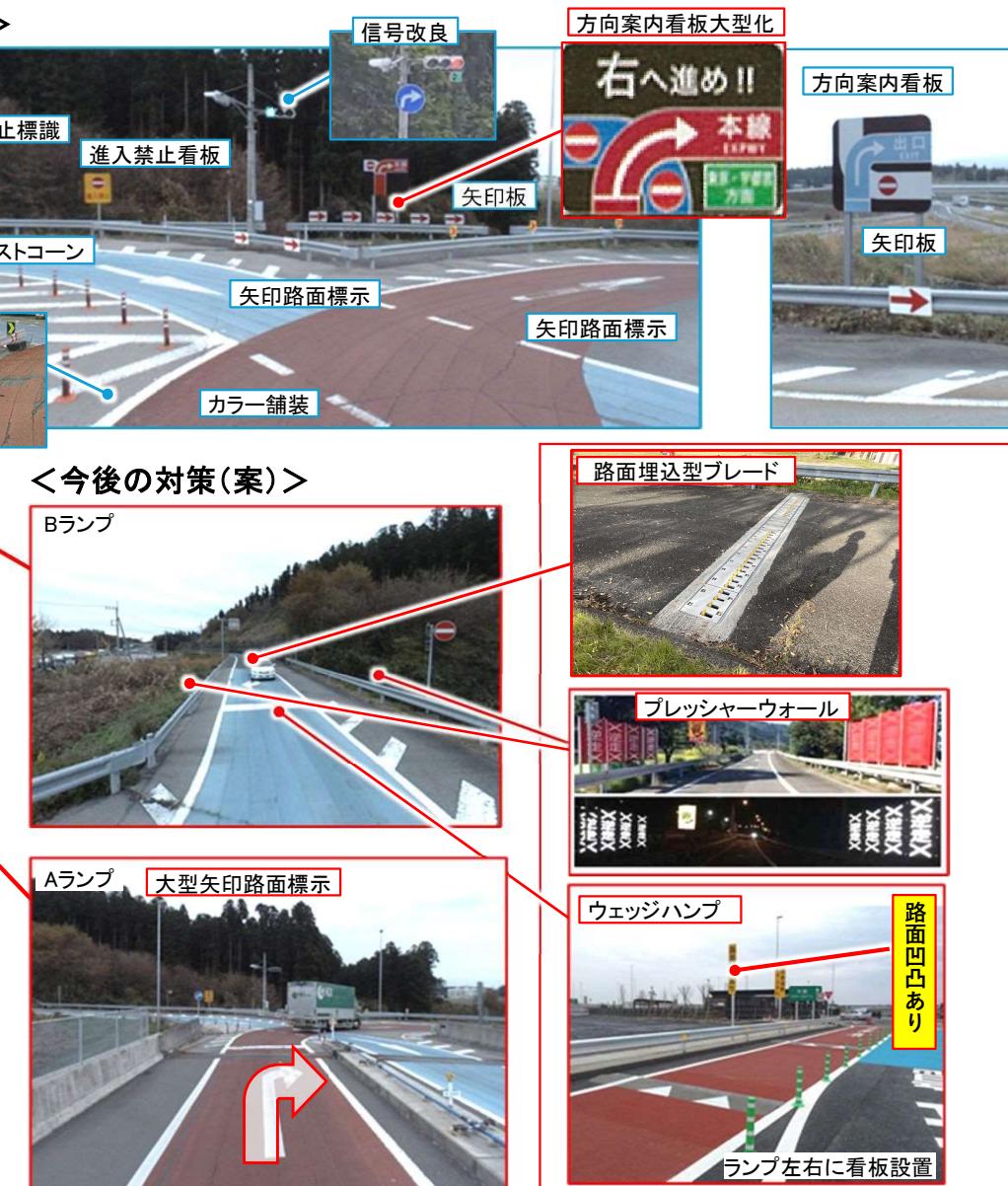


【当事者属性等】

発生日時等	年齢	逆走概要	動機	逆走パターン
2025年4月26日 22時05分頃	42歳	原因不明なるも逆走し、本線で車両2台と接触、衝突。	不明	⑤

【逆走要因の分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容（案）
既存対策の見落とし、道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策強化	<ul style="list-style-type: none"> ・プレッシャーウォール ・矢印路面標示の大型化 ・行き先路面標示 ・方向案内看板の大型化 ・信号改良 (青信号 ⇒ 赤信号 + 指定方向矢印)
	物理的対策	<ul style="list-style-type: none"> ・路面埋込型ブレード ・ウェッジハンプ ・置き式ガードレール



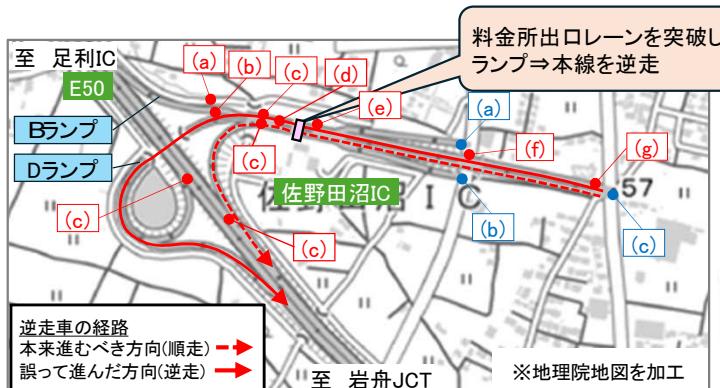
※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

※逆走対策技術カタログ

E50 北関東自動車道 佐野田沼IC【重大事故発生箇所】

関東-2

- 一般道から出口料金所へ誤進入、その後Dランプを逆走し本線で車両と接触、衝突した事故が1件。
一般道入口部の視覚的対策は実施済。
- 自身の逆走行為を気付かせる視覚的対策の強化を検討。

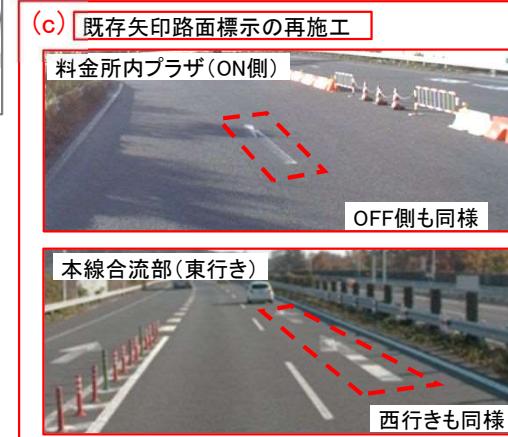
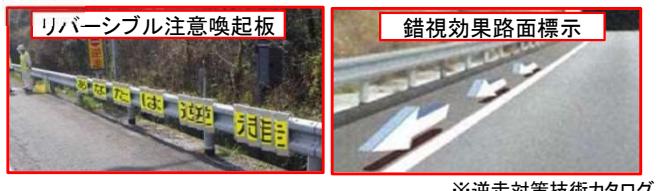


＜現状の対策＞



＜今後の対策(案)＞

(a)(b) B・Dランプ左路肩側に設置



【当事者属性等】

発生日時等	年齢	逆走概要	動機	逆走パターン
2024年8月16日 20時22分頃	81歳	料金所出口レーンより誤進入、本線を逆走し車両と接触、衝突。	認知症 (疑い)	③

【逆走要因の分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
逆走と気が付かず料金所へ誤進入	視覚的対策強化	<ul style="list-style-type: none"> ・リバーシブル注意喚起板 ・錯視効果路面標示 ・樹脂製防護柵に矢印シール設置 ・案内標識レイアウト変更 ・既存矢印路面標示の再施工
	物理的対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェッジハンプ



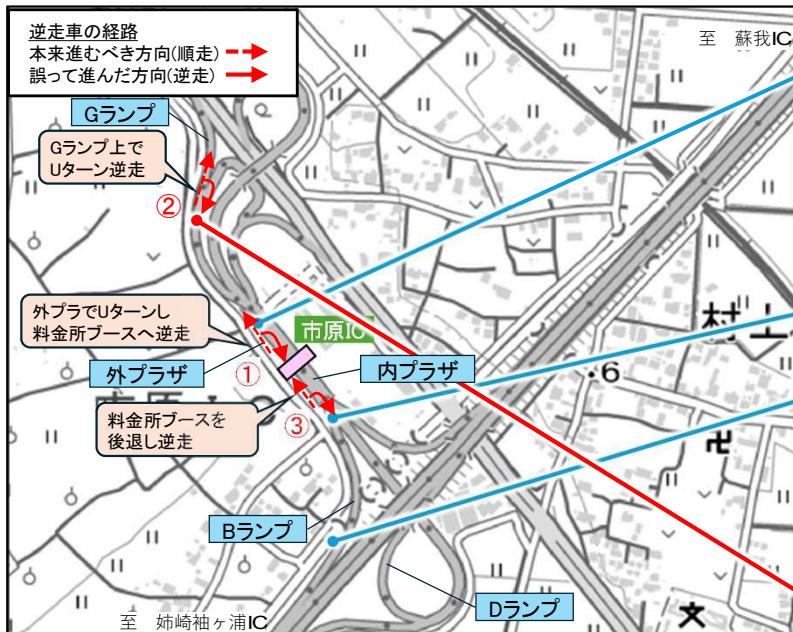
※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

※逆走対策技術カタログ

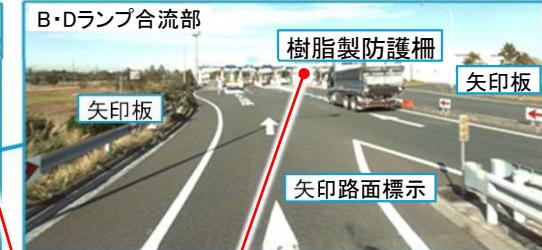
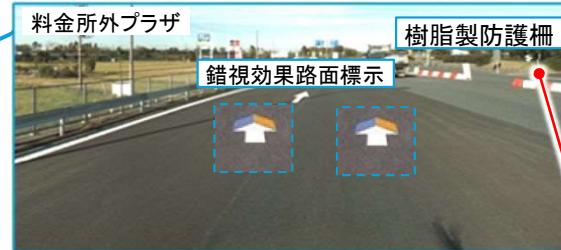
E14 館山自動車道 市原IC【複数回発生箇所】

関東-3

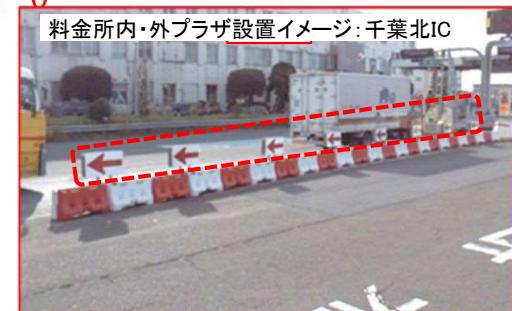
- 逆走事案が3件発生。誤ってICを降り、Uターンで戻ろうとした逆走が2件、ETCカード未挿入で料金所レーン後退による逆走が1件。
- 自身の逆走行為を気付かせる視覚的対策の強化を検討。



＜現状の対策＞



＜今後の対策(案)＞



矢印板は外プラザの樹脂製防護柵上に設置



※逆走対策技術カタログ

※逆走対策技術カタログ

【当事者属性等】

発生日時等	年齢	逆走概要	動機	逆走パターン
2017年2月10日 4時20分頃	61歳	①方向を勘違いし、外プラザでUターンし料金所へ逆走進入	過失	④
2022年3月24日 15時43分頃	85歳	②降りるICを間違え、料金所通過後にGランプでUターンしランプを逆走	認知症 (疑い)	④
2022年9月15日 9時02分頃	72歳	③ETCカード未挿入によりETCレーンを後退し逆走	認知症 (疑い)	④

【逆走要因の分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存逆走対策の見落とし	視覚的対策強化	・リバーシブル注意喚起板 ・錯視効果路面標示 ・矢印板

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

E51 東関東自動車道 千葉北IC【複数回発生箇所】

○千葉北ICでは、7件の逆走が発生。自身の逆走行為を気付かせる視覚的対策の強化を検討。

※地理院地図を加工

至宮野木JCT

千葉北IC

E51

R16

Gランプ

Eランプ

管理用通路

逆走車の経路
本来進むべき方向(順走) →
誤って進んだ方向(逆走) →

錯視効果路面標示
※逆走対策技術カタログ

＜現状の対策＞

E・Gランプ合流部付近

(a) 樹脂製防護柵+矢印板
(b) 矢印路面標示
(c) 矢印路面標示

管理用道路Uターン路出口付近

(d) 進入禁止標識
(e) 矢印路面標示
(f) 矢印路面標示

国道16号から高速入口付近

(g) カラーブラッジ

＜今後の対策(案)＞

(a) リバーシブル注意喚起板
(b) 錯視効果路面標示
(c) 誤進入対応案内看板
一般レーンで誤進入された方
インターへお申し出を

(d) リバーシブル注意喚起板
(e) 錯視効果路面標示
(f) 誤進入対応案内看板
一般レーンで誤進入された方
インターへお申し出を

(g) 側道からの案内看板(案)

方面注意
16
高速

【当事者属性等】

発生日時等	年齢	逆走概要	動機	逆走パターン
2017年1月25日 17時28分頃	78歳	①料金所通過後Uターンした逆走	認知症 (疑い)	④
2023年8月8日 10時22分頃	52歳	①同上	故意	④
2019年2月25日 19時47分頃	55歳	②誤進入から一般道に戻ろうとし、GランプからEランプを鋭角に左折した逆走	故意	④
2020年1月4日 12時00分頃	34歳	②同上	故意	④
2019年8月19日 10時14分	64歳	③一般道からEランプに誤進入し、戻ろうと管理用道路を逆走	故意	④
2021年1月23日 13時18分	77歳	④外プラザ樹脂製防護柵の開口部から誤進入しEランプを逆走	故意	④
2023年8月16日 15時39分頃	61歳	⑤外プラザ樹脂製防護柵の開口部から誤進入し料金所出口ブースへ逆走	過失	④

【逆走要因の分析】

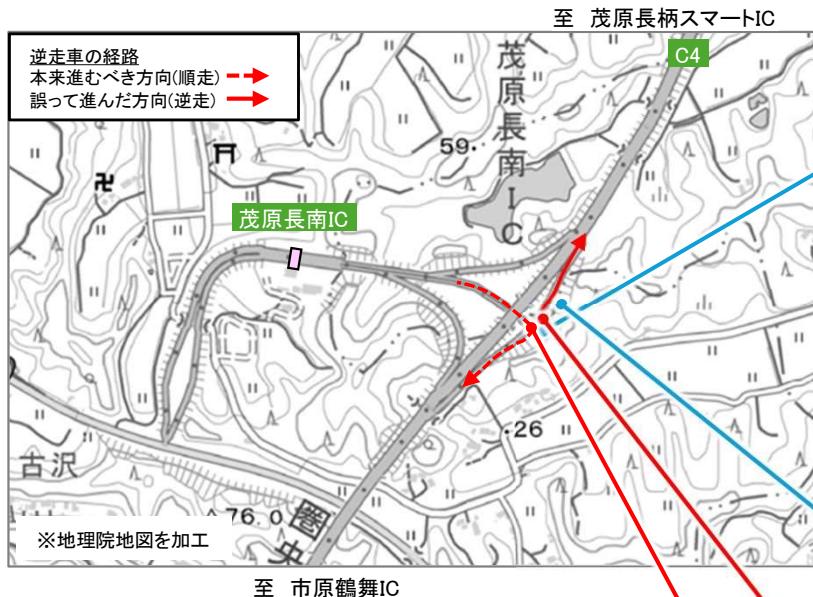
想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存逆走対策の見落とし	視覚的対策強化	・リバーシブル注意喚起板 ・錯視効果路面標示 ・誤進入対応案内看板
高速入口ランプを国道と勘違い	高速道路入口の明確化	・側道から視認できる場所に案内看板を設置
樹脂製防護柵の隙間を車両が誤って通り抜ける	締め切り対策	・樹脂製防護柵の締め切り

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

C4 首都圏中央連絡自動車道 茂原長南IC【複数回発生箇所】【平面交差構造】

関東一5

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済であったが、流入方向を間違い逆走した案件が2件発生。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の設置を検討。



<現状の対策>



【当事者属性等】

発生日時等	年齢	逆走概要	動機	逆走パターン
2022年11月23日 18時15分頃	79歳	流入方向を間違い逆走	過失	⑤
	73歳	上記同行車	故意	⑤

【逆走要因の分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存対策の見落とし、道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策強化	<ul style="list-style-type: none"> リバーシブル注意喚起板 錯視効果路面標示 電光表示逆走警告 大型矢印路面標示
	物理的対策	<ul style="list-style-type: none"> 路面埋込型ブレード

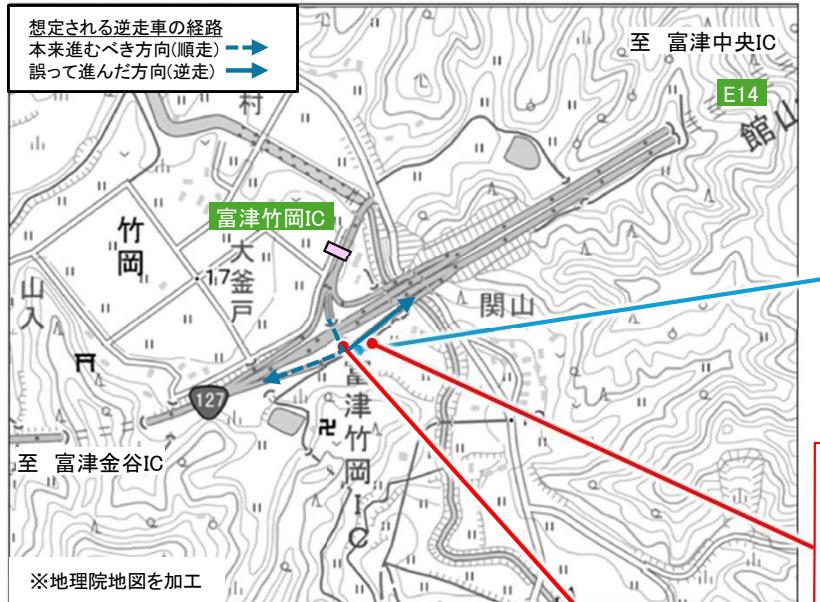
<今後の対策(案)>



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

E14 富津館山道路 富津竹岡IC【平面交差構造】

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の設置を検討。



<現状の対策>



<今後の対策(案)>



※逆走対策技術カタログ

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走
パターン
⑤

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の設置を検討。



＜現状の対策＞



＜今後の対策(案)＞



【逆走要因の分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存対策の見落とし、道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策強化	<ul style="list-style-type: none"> ・プレッシャーウォール ・リバーシブル注意喚起板 ・錯視効果路面標示 ・矢印路面標示の大型化
	物理的対策	<ul style="list-style-type: none"> ・路面埋込型ブレード



※逆走対策技術カタログ

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討。



＜現状の対策＞



＜今後の対策(案)＞



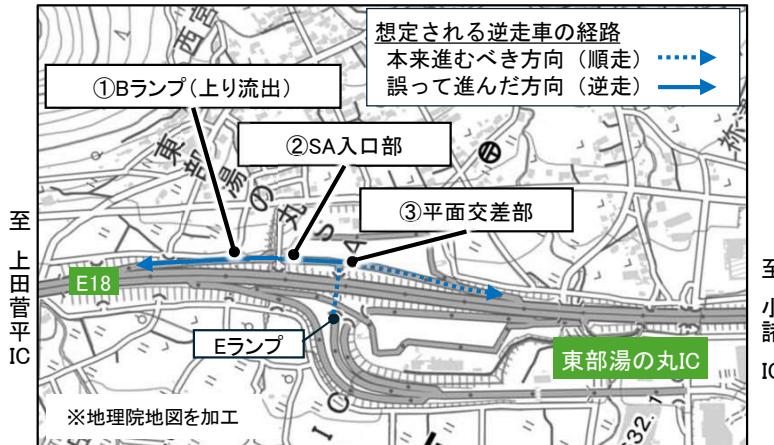
※逆走対策技術カタログ

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走
パターン

⑤

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討。

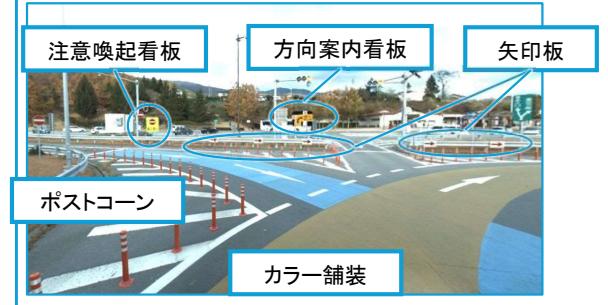


＜現状の対策＞

①Bランプ(上り流出)



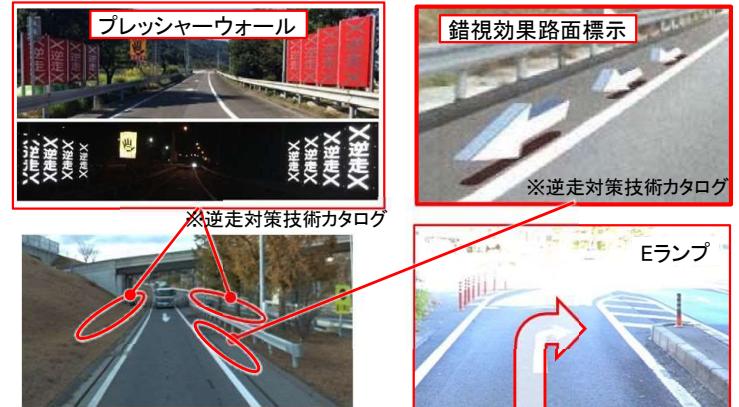
③平面交差部



②SA入口部



③平面交差部



【逆走要因の分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存対策見落とし、道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策強化	<ul style="list-style-type: none"> ・錯視型路面標示 ・リバーシブル注意喚起板 ・プレッシャーウォール ・大型矢印路面標示
	物理的対策	<ul style="list-style-type: none"> ・路面埋込型ブレード

逆走パターン

⑤

＜今後の対策(案)＞

①Bランプ(上り流出)



※逆走対策技術カタログ

Eランプ

大型矢印路面標示



路面埋込型ブレード

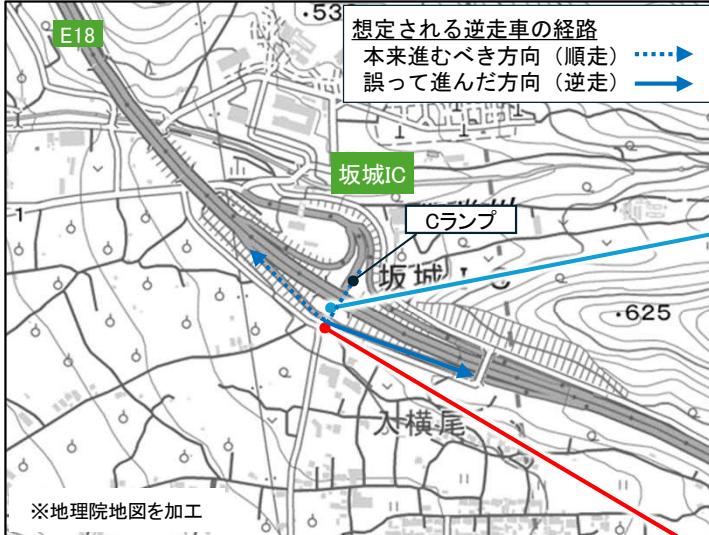
路面埋込型ブレード



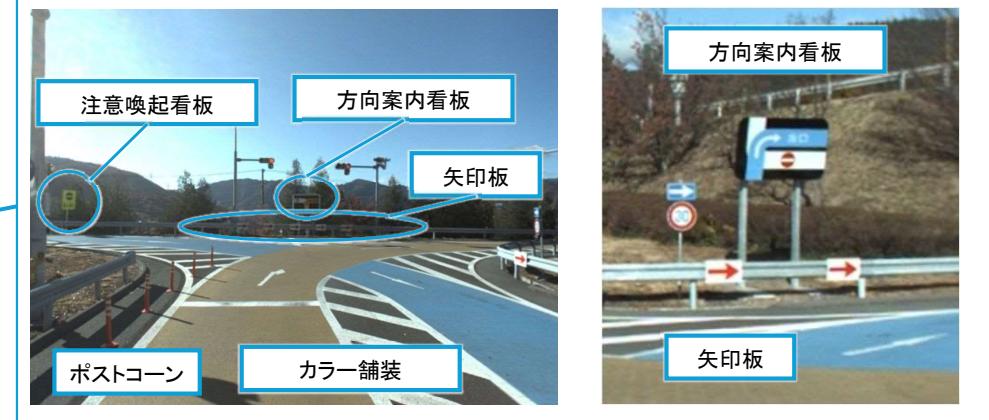
※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討。

至 更埴JCT



＜現状の対策＞



＜今後の対策(案)＞

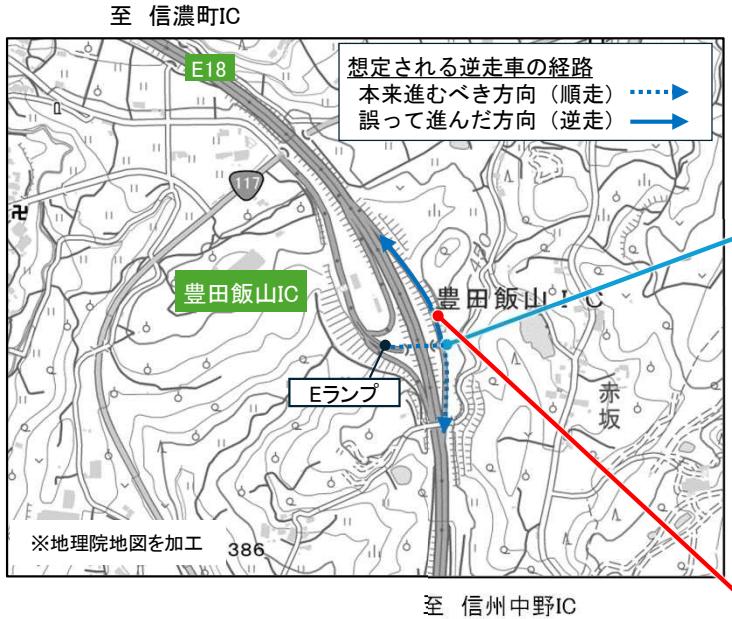


【逆走要因の分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存対策見落とし、道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策強化	<ul style="list-style-type: none"> ・錯視型路面標示 ・リバーシブル注意喚起板 ・電光表示逆走警告 ・大型矢印路面標示
	物理的対策	<ul style="list-style-type: none"> ・路面埋込型ブレード



- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討。



＜現状の対策＞



＜今後の対策（案）＞



【逆走要因の分析】

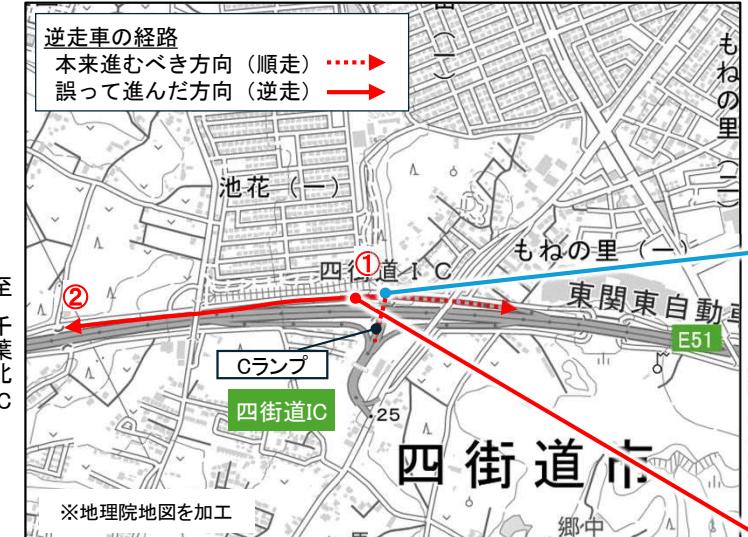
想定される要因	対策の方向性	対策内容（案）
既存対策見落とし、道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策強化	<ul style="list-style-type: none"> ・錯視型路面標示 ・リバーシブル注意喚起板 ・プレッシャーウォール ・大型矢印路面標示 ・矢印板（追加設置）
	物理的対策	<ul style="list-style-type: none"> ・路面埋込型ブレード



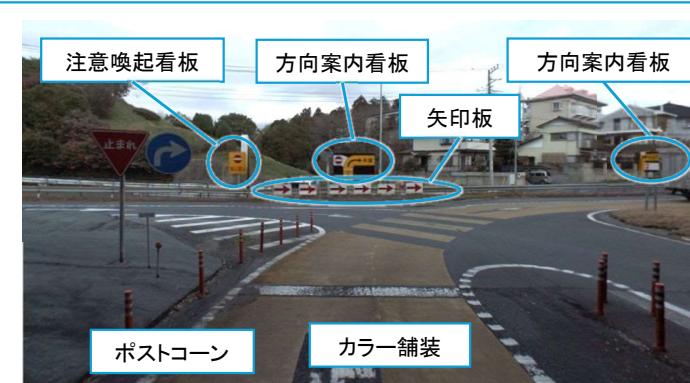
※逆走対策技術カタログ

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

○四街道ICの逆走は2件発生。「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討。



＜現状の対策＞



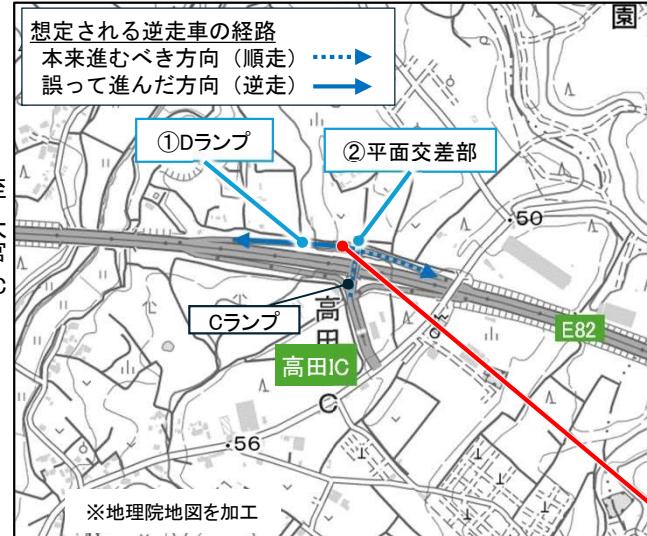
＜今後の対策(案)＞



※逆走対策技術カタログ

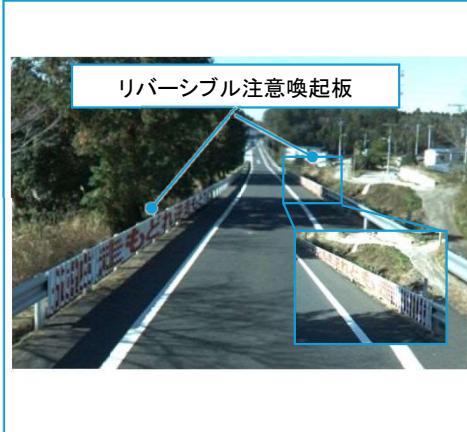
※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討。



＜現状の対策＞

①Dランプ



②平面交差部



＜今後の対策(案)＞

【逆走要因の分析】

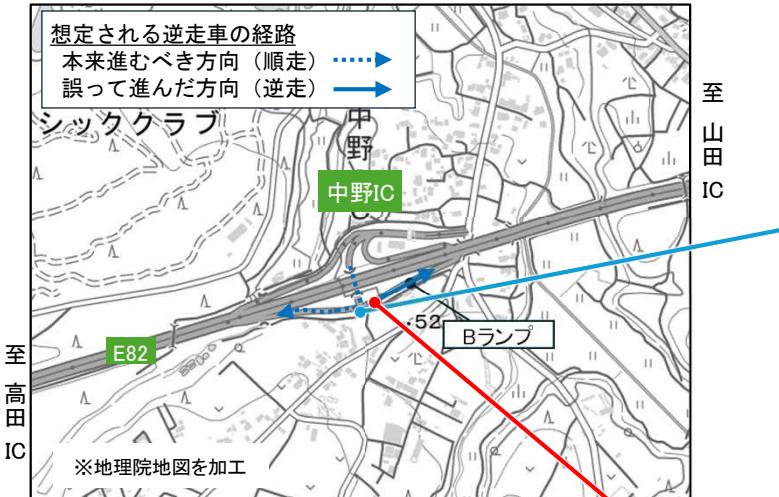
想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存対策見落とし、道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策強化	<ul style="list-style-type: none"> ・プレッシャーウォール ・錯視型路面標示 ・大型矢印路面標示
	物理的対策	<ul style="list-style-type: none"> ・路面埋込型ブレード



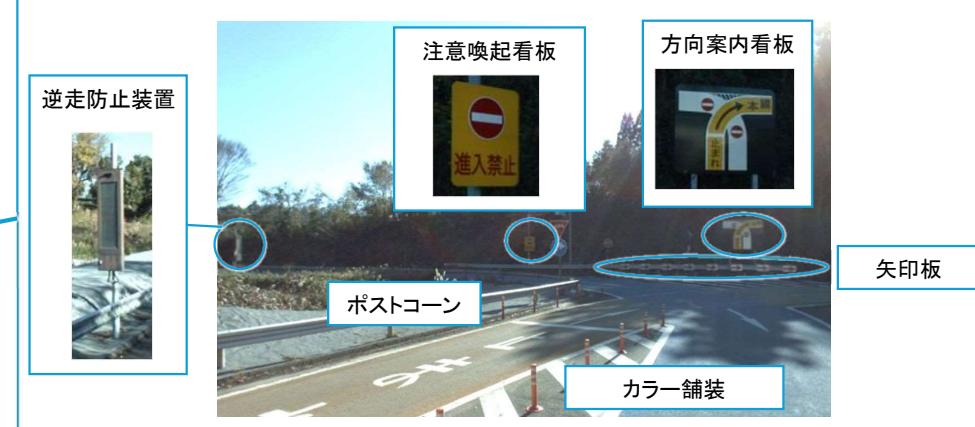
※逆走対策技術カタログ

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討。

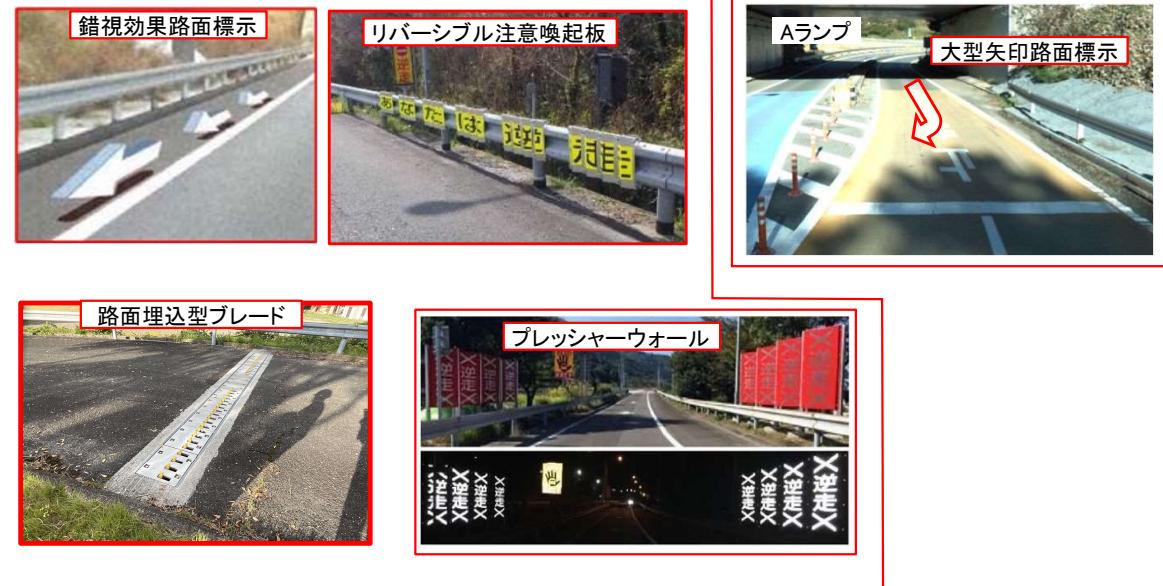


＜現状の対策＞



＜今後の対策(案)＞

※逆走対策技術カタログ



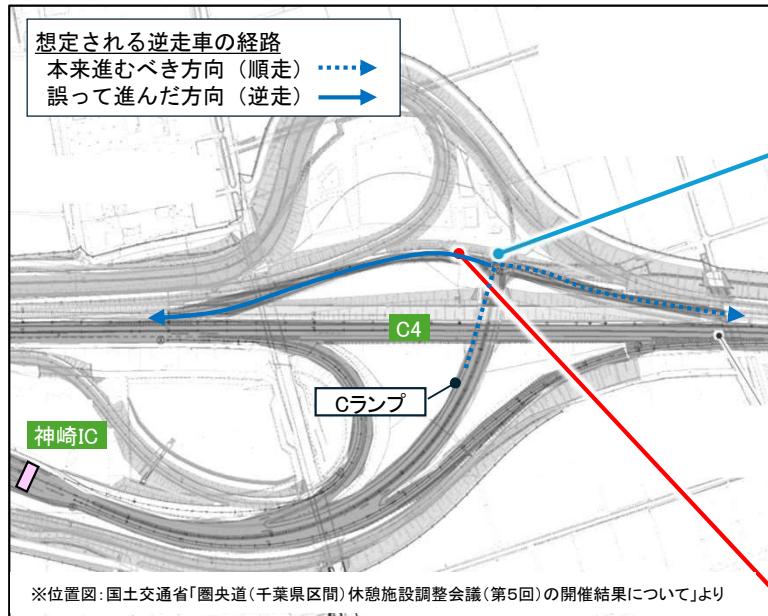
【逆走要因の分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存対策見落とし、道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策強化	<ul style="list-style-type: none"> ・プレッシャーウォール ・錯視型路面標示 ・リバーシブル注意喚起板 ・大型矢印路面標示
	物理的対策	<ul style="list-style-type: none"> ・路面埋込型ブレード



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の設置を検討。

至
稻敷東
IC

【逆走要因の分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存対策見落とし、道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策強化	<ul style="list-style-type: none"> ・プレッシャーウォール ・リバーシブル注意喚起板 ・錯視効果路面標示 ・矢印路面標示の大型化
	物理的対策	<ul style="list-style-type: none"> ・路面埋込型ブレード

逆走
パターン

⑤

※4車線化工事により平面交差位置が変更される計画のため、計画が決定された段階で対策内容を調整する。

＜現状の対策＞

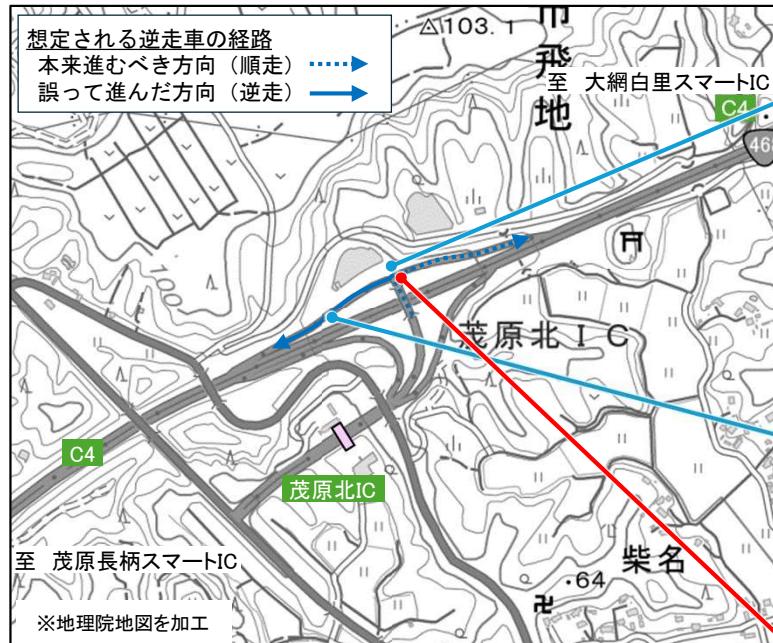


＜今後の対策(案)＞



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の設置を検討。



＜現状の対策＞



＜今後の対策(案)＞

※逆走対策技術カタログ



【逆走要因の分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存対策見落とし、道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策強化	<ul style="list-style-type: none"> ・プレッシャーウォール ・錯視効果路面標示 ・矢印路面標示の大型化
	物理的対策	・路面埋込型ブレード



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

C4 首都圏中央連絡自動車道 市原鶴舞IC【平面交差構造】

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の設置を検討。



<現状の対策>

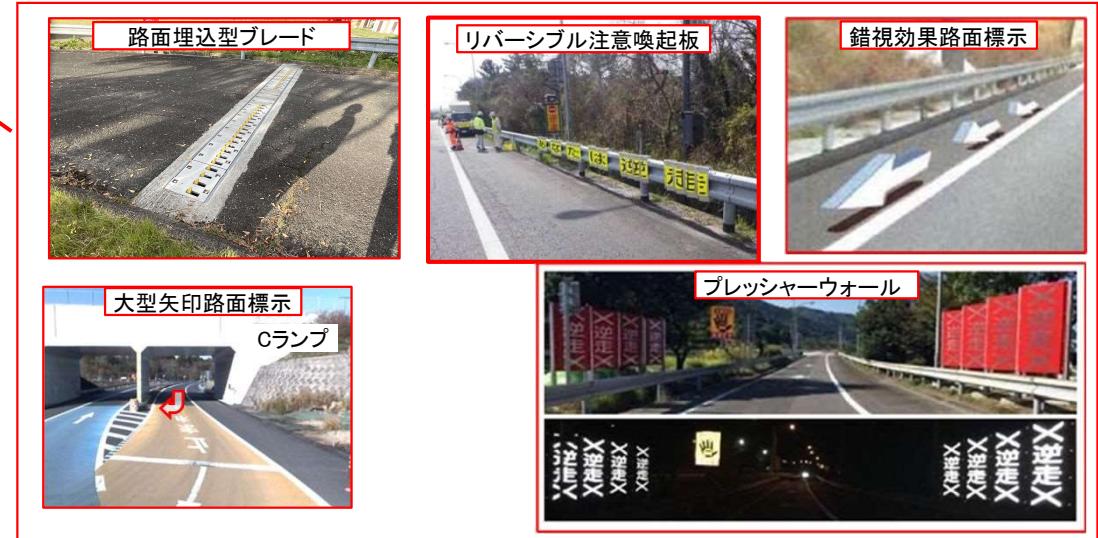


【逆走要因の分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存対策見落とし、道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策強化	<ul style="list-style-type: none"> ・プレッシャーウォール ・リバーシブル注意喚起板 ・錯視効果路面標示 ・矢印路面標示の大型化
	物理的対策	<ul style="list-style-type: none"> ・路面埋込型ブレード



<今後の対策(案)>

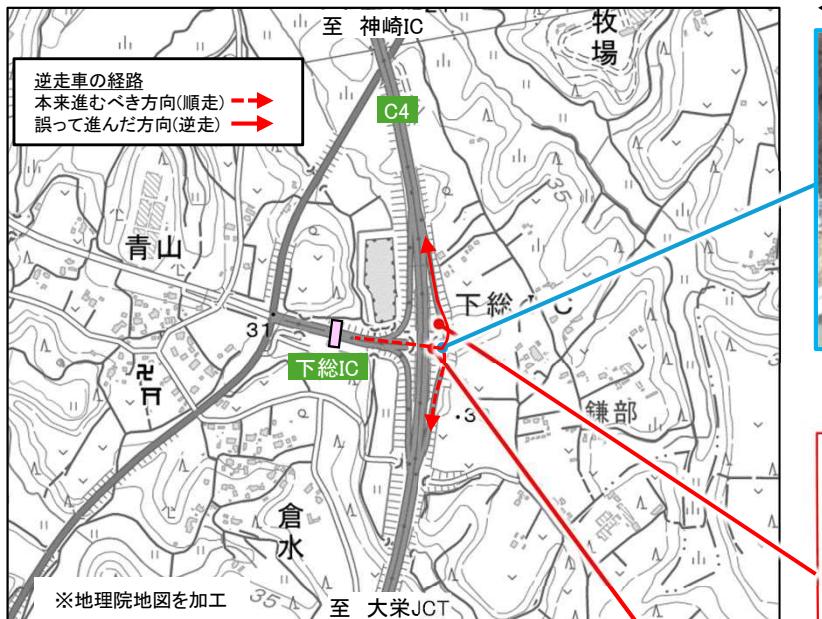


※逆走対策技術カタログ

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

C4 首都圏中央連絡自動車道 下総IC【平面交差構造】

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済であったが、流入方向を間違い逆走した案件が1件発生。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討。



<現状の対策>



<今後の対策(案)>



【当事者属性等】

発生日時等	年齢	逆走概要	動機	逆走パターン
2019年12月22日 17時28分頃	83歳	流入方向を間違い 逆走	認知症 (疑い)	⑤

【逆走要因の分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存対策の見落とし、道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策強化 既存対策の補修	・電光表示逆走警告 ・リバーシブル注意喚起板 ・錯視型路面標示 ・矢印路面標示の大型化
	物理的対策	・路面埋込型ブレード

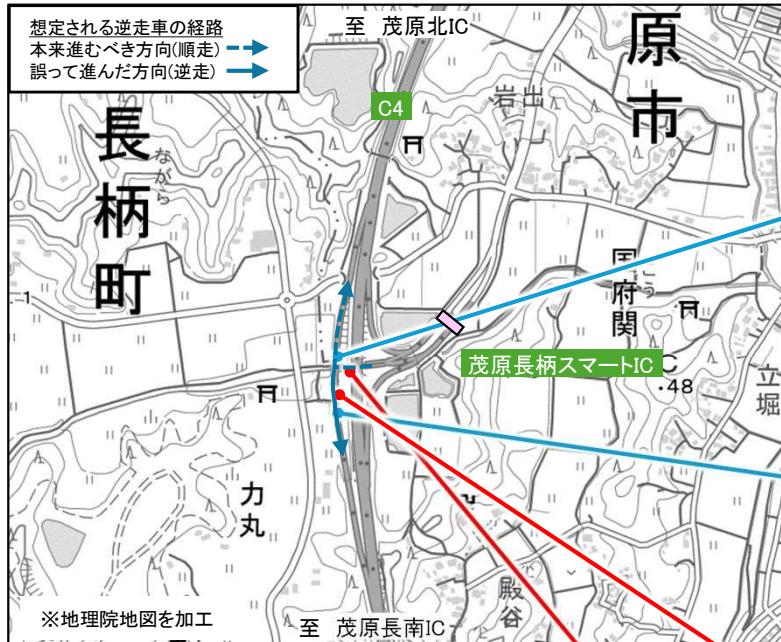


※逆走対策技術カタログ

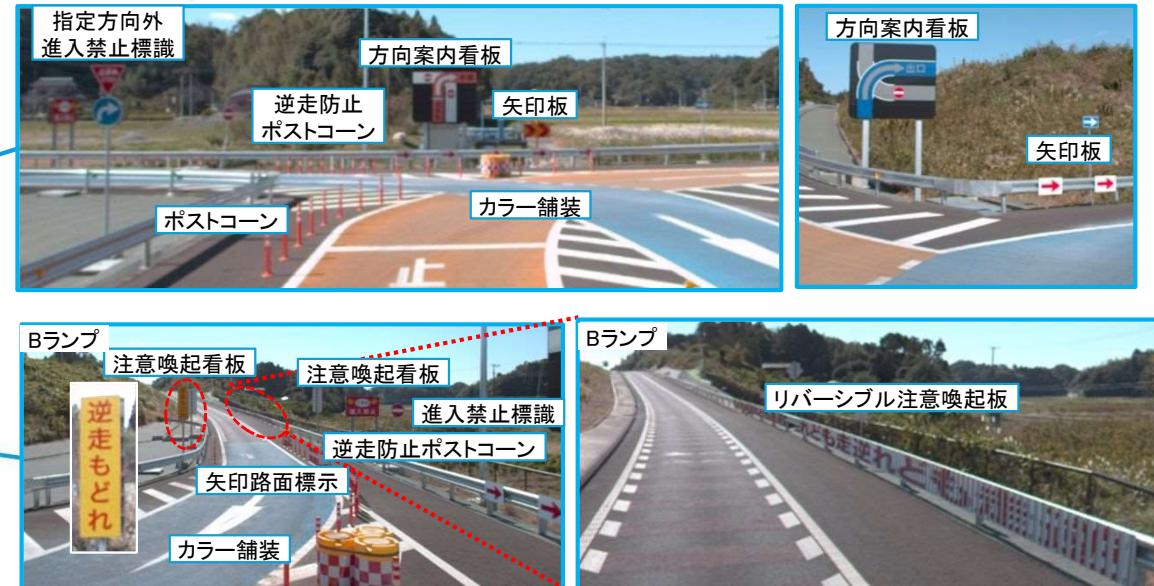
※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

C4 首都圏中央連絡自動車道 茂原長柄スマートIC【平面交差構造】

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討。



<現状の対策>

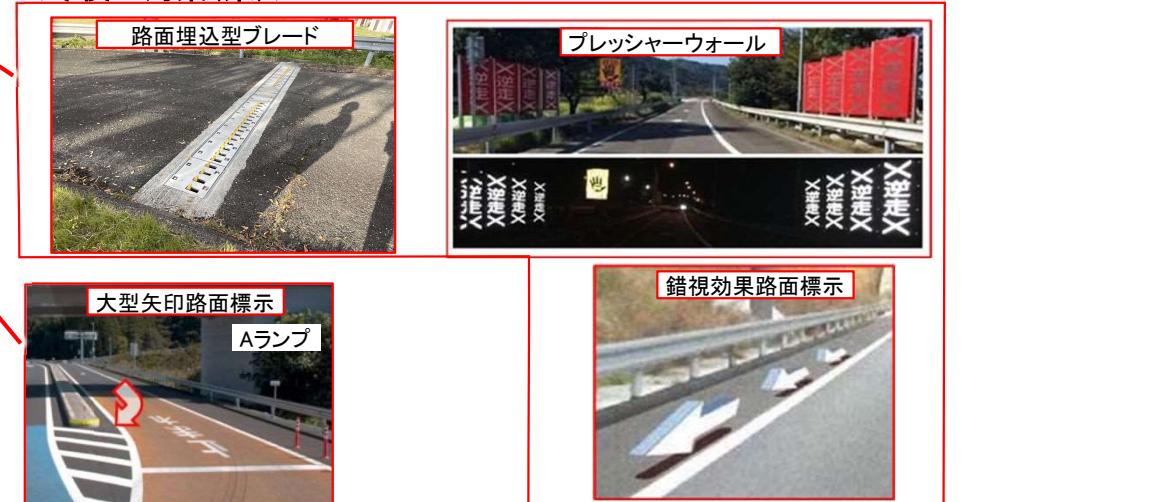


<今後の対策(案)>

※逆走対策技術カタログ

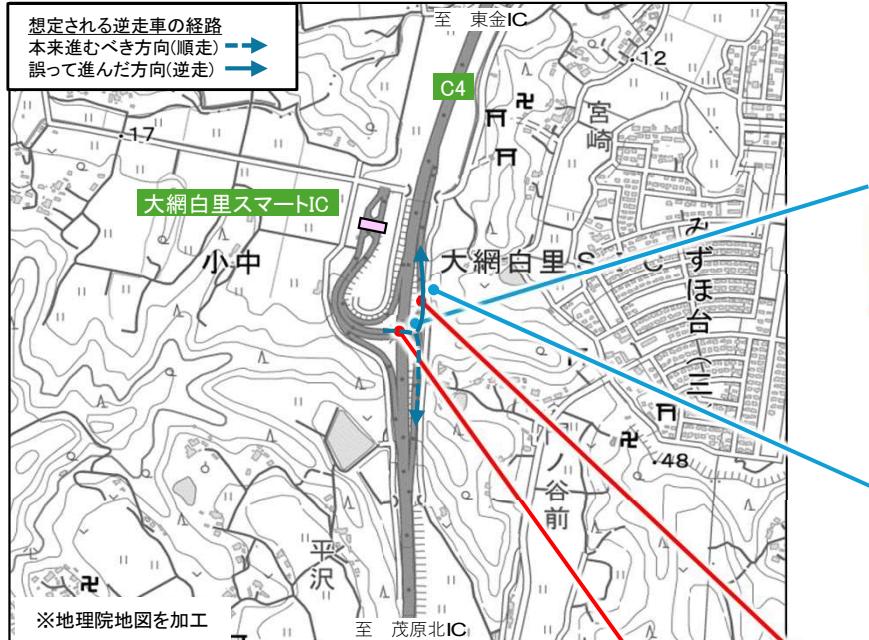
【逆走要因の分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存対策の見落とし、道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策強化	<ul style="list-style-type: none"> ・プレッシャーウォール ・錯視効果路面標示 ・矢印路面標示の大型化
	物理的対策	<ul style="list-style-type: none"> ・路面埋込型ブレード



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の設置を検討。



＜現状の対策＞

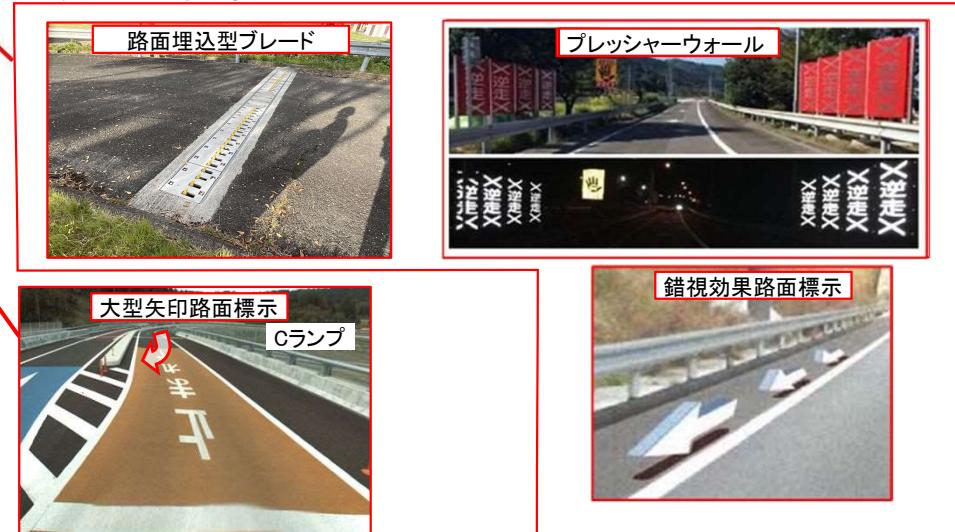


【逆走要因の分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存対策の見落とし、道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策強化	・プレッシャーウォール ・錯視効果路面標示 ・矢印路面標示の大型化
	物理的対策	・路面埋込型ブレード



＜今後の対策(案)＞



※逆走対策技術カタログ

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。